

市役所の時間外・日曜相談窓口（1月）

相談内容	とき	持ち物・業務内容・問合先など
マイナンバー	11日(日)・25日(日) 午前9時～正午 16日(金) 午後5時30分～7時	業務内容 マイナンバーカードの交付・再交付、電子証明書の発行・更新、暗証番号の再設定・ロック解除、マイナンバーに関する相談 ※混雑時は待ち時間が発生する場合あり 相談・問合先 市民課 ☎06(6902)5821
国民年金	25日(日) 午前9時～正午	業務内容 国民年金加入、免除申請など 持ち物 基礎年金番号通知書またはマイナンバーカードなど ※離職した人は離職票、代理申請は委任状が必要 相談・問合先 市民課 ☎06(6902)6005
市税、国民健康保険料、後期高齢者医療保険料、介護保険料納付	25日(日) 午前9時～正午 ※予約優先。市公式LINEから予約可。受付は2週間前まで	持ち物 運転免許証など本人確認ができる物 相談・問合先 収納課 ☎06(6902)5935



家屋の種類（用途）を変更した場合は変更登記が必要

事務所・店舗などで使用していた家屋を改修工事により住宅に変更するなど、家屋の種類（用途）を変更した場合は、法務局で建物表題部変更登記をしてください。

※市で登記内容を確認後、所有者に連絡する場合あり

※事情により変更登記ができない場合、未登記家屋の場合はい問合わせ

問合先 課税課
☎06(6902)5918

償却資産の申告は2月2日(月)まで

市内に固定資産税対象の償却資産（事業用の構築物・機械・車両・器具）を持つ個人・法人（事業用資産の貸し付けも含む）は、8年1月1日現在の資産状況の申告が必要です。

※eLTAXによる申告も可

※申告の対象になる償却資産など詳しくは市ホームページ参照

税金

8年度（7年中所得）市・府民税の申告

eLTAXから電子申告ができるようになりました。マイナンバーカードを使ってスマホやパソコンで申告できます。

とき 2月16日(月)～3月16日(月)の平日午前9時～正午、午後1時～5時

※3月1日(日)午前10時～正午、午後1時～3時も開設

ところ 第3会議室（市役所別館3階）

申告が必要な人 8年1月1日現在、市在住の人

※所得がない場合でも国民健康保険料の算定や各種手当の申請に所得証明や非課税証明が必要な人は申告が必要

申告が不要な人 次のいずれかを満たす人

- 7年中に収入がなかった、または合計所得金額が住民税の非課税基準以下の人
- 税務署へ確定申告をする人
- 勤務先の給与支払報告書または公的年金などの支払報告書が市役所に提出される人

申告に必要な物（一例）

- 本人確認書類
- 個人番号確認書類
- 公的年金または給与の源泉徴収票
- 医療費控除の明細書

※郵送の場合は写しを同封

申告方法 郵送、電子申告または窓口



詳しくはこちら

◆出張申告会場を開設

とき 2月4日(水) 午前9時30分～正午、午後1時～4時

ところ 南部市民センター

※開設時間よりも前に待機不可

※当日、先着順で整理券を配布

配布終了以降は受付不可

◆給与支払報告書などの提出は2月2日(月)まで

給与などの支払者は給与支払報告書を8年1月1日現在の従業員の住所となる市町村へ提出してください。

※eLTAXで電子の提出の一元化も可

問合先 課税課
☎06(6902)58898

保険料の納付相談はお早めに

納付期限を過ぎたときは延滞金などが加算されます。災害などの特別な事情がなく滞納が続くと、医療費の全額自己負担が必要となったり財産の差押えを行う場合があります。

前年比で所得が減少した人は保険料の減免や軽減が受けられる場合があります。

※納付期限が過ぎた場合、減額できない場合があります

問合先 【納付相談に関すること】 収納課
☎06(6902)5935

【減免に関すること】 健康保険課
☎06(6902)5697

QRコードシールで認知症高齢者を見守りましょう

QRコードシールを貼っている人に出会ったら正面から声をかけて、QRコードを読み取ってください。

活用方法

- 高齢者の衣服などに貼っているQRコードを発見者が読み取るだけで、ご家族などにメールが送信され、インターネット上の伝言板で保護に必要な情報が確認できます。
- 伝言板を利用すれば個人情報を開示することなく、本人に関する情報を発見者と共有でき、早期の帰宅につながります。

申請・登録方法 申請書を高齢福祉課へ提出。QRコードを印字したシール交付します。



シールサンプル



詳しくはこちら

問合先 高齢福祉課
☎06(6902)6176

福祉

障がい児福祉手当 特別障がい者手当

◆障がい児福祉手当 対象 在宅で、次のいずれかを満たす20歳未満の人

- ①身体障がい者手帳1・2級程度の身体障がいがある人
- ②最重度の知的障がいがある人
- ③または精神の障がいがある人で、常に介護が必要な状態の人
- ④身体機能の障がいや病状、または重度の知的障がいや精神の障がいが重複する人で、その状態が①②と同程度以上の人

※支給制限あり

支給額 月額1万6100円

◆特別障がい者手当 対象 20歳以上の在宅の重度障がい者で、日常生活で常時特別の介護を要し、次のいずれかを満たす人

- ①視覚・聴覚・両上肢・両下肢・体幹・精神（知的）・内部機能（心臓・呼吸器・じん臓・肝臓・血液など）のうち2

申請・問合先 障がい福祉課
☎06(6902)6154
☎06(6905)9510

つ以上に特に重度の障がいがある人

※内部機能障がい重複している場合は1つの障がいとみなす

- ②両上肢・両下肢・体幹機能のいずれかに著しい障がい（1・2級程度）があり、日常生活活動が極めて困難な人
- ③特に重度の内部機能障がいがあり、長期に渡り絶対安静が必要の人
- ④特に重度の知的障がい・精神障がいまたは認知症などで、会話ができないほど日常生活で常に特別な介護が必要な人

※支給制限あり

※ケアハウス、有料老人ホームなどの入所・入居の方は在宅とみなす

支給額 月額2万9590円

◆共通 申請方法 専用の診断書を提出

※診断書料は自己負担

※すでに手当を受給している人は申請不要

※身体障がい者手帳や療育手帳、精神保健福祉手帳の取得は不要

問合先 申請・問合先 障がい福祉課
☎06(6902)6154
☎06(6905)9510

手話これから講座 受講生を募集

とき 1月24日(土)・31日(土)、2月7日(土)午後2時30分～4時30分

ところ 市立公民館

講師 門真市身体障害者福祉会ろうあ部会、門真市手話サークル「くすの木」

対象 中学生以上で市在住・在勤の人

費用 無料

申込方法 1月5日(月)～16日(金)に電話または電子フォーム、当センター公式LINEから申し込み

申込・問合先 門真市ボランティアセンター
☎06(6902)64533